

Press Release

平成30年秋の外国人叙勲

オンカール・S・カンワール氏の旭日重光章受章

2018年11月3日
在インド日本国大使館

2018年11月3日、日本政府は、平成30年秋の外国人叙勲受章者を発表し、この中でオンカール・S・カンワール・インド商工会議所連盟（F I C C I）印日経済委員会委員長が叙勲されることが公表されました。カンワール氏は、日印間の経済関係強化及び日本企業のインド進出促進に寄与した功績が認められ、本年、旭日重光章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日重光章
- ・功績概要： 日本・インド間の経済関係強化及び日本企業のインド進出促進に寄与
- ・主要経歴： F I C C I 印日経済委員会委員長（2005年～現在）
アポロ・タイヤ社会長（2002年～現在）
元F I C C I 会長（2004年～2005年）

カンワール氏は、平成16年から平成17年まで、インドを代表する経済団体であるインド商工会議所連盟（F I C C I）会長として、また、平成17年以降、インドにおける対日経済委員会であるF I C C I 印日経済委員会委員長として、日・インド包括的経済連携協定（C E P A）の締結に向けた議論に積極的に参画するとともに、日本商工会議所と会議を重ね、民間レベルの関係強化及び貿易投資促進に努められました。

更に、カンワール氏は、日系自動車関連企業のインド進出黎明期から、現地の部品サプライヤ企業であるアポロ・タイヤ社の幹部として良質な商品を提供し、日本企業のインド進出及び業績向上を支えてこられました。現在、同社では、日本企業同様、工場内の5 Sや総合的品質管理方式（T Q M）が導入されています。

在インド日本国大使館は、今回の叙勲に際し、カンワール氏の長年に亘る尽力に対する敬意を表します。